夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210
印刷兼発行人 吉田尚
編集兼発行人

市政で功労者表彰

終業務協力民間人など

平市署では二十八日午前十時から公共団体、民間人、医師など年間を通じて警察業務に直接協力のあつた者及び優秀警察官の表彰を行つた

▼市長賞（団体）平鉄道公安室（医師）後藤金久、実川泉二、竹林貞吉（運転手）水庭寅夫、江尻忠平、山崎賢助、塩田勝次郎（警察官）大石正巡査、遠藤正利巡査、本多忠雄巡査

▼公安委員長賞、熊谷節夫部長宮本豊部長、橋本弘巡査

▼署長賞、山田学村松友枝、相楽薫、橋本宗秀、武藤忠司（各巡査）警下恭雄、曽木健司（各書記）

▼各種警察技術、熊谷節夫、渡辺仲吉（部長）益山幸七、安斎美芳（巡査）

▼年間皆勤、爪生部長外十二名

あられもない淑女

八尺の水たまりに転落

正月を三日後に控えた二十八日夜平市田町馬目酒店前に未曾有の大事件が発生、おつとり刀で、かつけた平市署員をあつと言はせた

事件と言うのは二十八日午前八時ごろ同地内を鼻歌まじりで元気よく自転車を飛ばして来た、平市田町菜商店員菜君（二七）は馬目酒屋の前まで来ると通行人があつと言うまに長さ八米幅二米、ふかさ八尺（深水は四尺）の水槽工事現場に飛込んでしまつた、ところがものゝ十分もたゝないうちに今度は二十四、五才の洋装の淑女がおしとやかな足どりで顔を心持ち右上にくねらせてシナシナと歩いて来たそして通行人があれよあれよと言うまに前と同じコースで同工事場の水溜にスベリ込んでしまつた

これが野球の溜場なら美事にセーフだが、おあいにく様、水溜だからたまらない、絶世の美女はいま流行のコングにでも襲はれたかのように柳びを逆立て金切り声をあげ、必死のもがきを続けた、だが悲しかるべし、所詮女の力では如何ともしがたく、八尺の断がいをあがることは出来なかつた

平市署員がかけつけやつと引上げてやつたが彼女今度はあまりの弱次馬に二度びつくり、泣きぬれた衣を引ずつて早々に引上げて行つたというもので

市署では工事責任である平市当局に〝危険〟防止の棚をこしらえさせた、弱次馬の話では心持ちお高い御婦人には熱さましとなつていいかも知れないとカゲグチをたたく者もいた

内郷地区署 写真コンクール 入賞者決る

内郷地区署では廿六日同署会議室で署員の写真コンクールを開いたが、百五十余点出品中厳選の結果入賞者次の通り決定した

①画欄容巡査（鑑識）②中畑英治巡査（捜査）③本田清巡査（捜査）

走競傳驛

第3回 平—中村間 106キロ

催主社本

新春に贈る豪華スポーツ

優勝旗は果して何処へ

恒例の本社主催「平—中村間一〇六キロ」の駅伝競争は、明春二月七日決行と決定しました、詳細は近く発表致します。

中継所

▽第一区中村—鹿島△第二区鹿島—原町▽第三区原町—小高▽第四区小高—浪江▽第五区浪江—標葉▽第六区標葉—熊町▽第七区熊町—富岡▽第八区富岡—双葉▽第九区双葉—広野▽第十区広野—久ノ浜▽第十一区久ノ浜—四倉▽第十二区四倉—平

懸賞

平、中村間一〇六キロを何時間何分で走りますか「規程は近く発表します」

主なるカップ

▽高木松吉氏議士寄贈の大きかづき二組
▽福沼県会議長寄贈の大カップ
▽平敬商会長市井茂氏寄贈大カップ
▽本社寄贈大カップ
▽福島民友新聞社寄贈大カップ
▽中村商工会議所会頭寄贈カップ
▽平市長寄贈カップ
▽その他市内有名各商店寄贈賞品

主催 常磐毎日新聞社
磐城地区陸上競技協会
磐城地区高校体育連盟
磐城スポーツ連盟
相双地区陸上競技協会
相双地区高校体育連盟
相双スポーツ連盟

上好間炭礦

期末手当妥結

常日鉱傘下の好間村上好間炭砿労組＝組合長谷川清美、組合員百名＝は期末手当五千六百円を要求して二十八日午前十時から会社側と第三回団交に入つたが午後零時ころ会社案の三千五百円を組合側がのんで妥結した

社告

本社営業部員菊地功は去月中解雇しましたので本社とは何等関係ありませんから御知らせ致します

常磐毎日新聞社

社告

本年は本号をもつて最終刊として三十一日は休刊します。新年号は一日、三日付発行し五日付から平常通り発行致します。

常磐毎日新聞社

天気予報

（明日）西よりの風一時やや強くときどき曇り（海上）季節風が強く風波が高まるから漁船は注意を要する

眼鏡専門 玉屋 平二〇910

謹告

最近吉田屋染工場の外交員と称して平市を始め浜通り各地を注文外交して歩く者が有りますが当社とは何等無関係ですからお知らせ致します

昭和二十八年十二月二十四日

有限会社 馬目染工場 平市五丁目 電五五八番

歳末大売出し

御贈答用には
時計と万年筆
大型多数入荷
セイコーの時計　ナショナル電球
平指定電チケツト歓迎
山崎時計店 平市五丁目 電991

福引大売出し

期日一月三日まで

紳士靴……新型取揃……グランド・チャンバー……特売中……定評ある……大塚の靴……婦人靴……各種豊富……スキー用品……服装……陳列中……

大塚へ 平駅前大通 電七十七

冬のご用意は

★紳士服地★
★婦人服地★

新柄各種取揃えました
御注文仕立は迅速にいたします

専の店 服地専門店 マルエ 銀座 TEL 265

求宅地建物

多数申込有 至急買度
不動産売買・仲介・鑑定
福島県知事許可登録済 平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

★御婚禮家具一式

お宮重ね重箱
塗器類各種
大特価販売

専の店 あるが家具店 銀座通り 電二三三番

會賣即示展

オルガンと卓上ピアノ

河合ヤマハ
サンライト、ユニオン
¥1、7000円ヨリ

キクヤ樂器店 平市2 T1362

セイパンニュース

號外

年一回の謝恩大特売
十二月二十六日より三十一日まで六日間同

三重サービス

321 石井漠バレー団御招待
一割引サービス券進呈
特別卸値サービス

ビスケット各種（六種類）市価 六十円を四十七円
ヨーチビス 同 六十円を四十五円
ギナン乾パン 〃 六十五円を五十円
イソベオコシ 〃 七十五円を六十円
フロンケーキ 〃 八十五円を六五円

パンとオヤツの店 平製パン販売部 平カジ町 電一五七二

2日の2重サービス 割引デー

100円お買上げ毎に優待特別割引券1枚

一九五三年よサヨナラ

メーデー
五月は第二十四回メーデーに始まり、二日は湯本町長選挙で矢吹庄司氏が当選、三日は中等学校野球大会、五日は男の節句、この日をトして磐商落成祝賀式が行われた、八日は泉町制施行、名物奴祭り、十日は母の日、二十日に草野村村長選挙

関内派の選挙違反拡大して野沢市議召喚さる、片倉製糸が突如操業停止、月末には磐崎村に帰郷を寝とられた恋のうらみから短刀で殺人

時津山郷土入りは松竹歌劇団の公演があった

六月　八日には篠勝力士時津山関の郷土入り十一日は柿の沢発電所の起工式挙行、八日夕刻勿来九面海岸にがけ崩れの三名の死傷者を出す

読売、森永ヘリコプター相次いで飛来、十九日には旅先で田人中学校々長が惨事敢務主任が即死した、小名浜に土工が棒グイで殺人、二十二日から豪雨に見舞われ水田五百町歩冠水

早坂令子心中未遂

七月　歌姫早坂冷子が恋人とアドルム心中をはかったが未遂に終った、ヤミ列車急襲して白米百俵、担ぎ屋六名を検挙、十五日臨時市会召集、郡下一帯に豪雨襲来被害続出、内郷自由労組に印鑑偽造不平就労事件じゃ惨事十三名死傷者出す、三十一日午後小名浜で訓練中の内郷磐商二名が激浪に呑まれ殉職

東京大相撲

八月　第六回全国勤労者陸上労働祭平市営球場で開催、五日は羽黒山一行東京大相撲を市営球場で興行、踏線橋名称「平安橋」と決る、各地に夏祭り展開

十月　赤い羽根、新聞週間、高落成式、珠算検定試験、美空ひばり演芸大会、平専門店会チケット祭り、踏線橋再び通行止め、本省で語合い漸く解決赤井に殺人事件、保利農相来郡佐藤職安所長栄転、綴小校落成常磐水産に空缶置事件発生、物見ケ丘に崖崩れ、柿ノ沢でダイナマイト事故二名死亡、浜一帯に高潮来襲各地に被害勇丸遭難十七名の乗組員絶望視さる、新川堤で殺人事件、呉羽工場の大火、松ケ岡で菊祭り

金曜日殺人事件

十一月　秋の平おどり公演文化の日の多彩な催し、浜通り左社統成さる、昇給停止を取消せと市職組が当局に申入れ、市の名物少年野球大会開かる、磐崎坑に大落盤作業中の坑夫三名即死、十三日の金曜日上遠野村と沢渡村に二つの殺人事件発生月末に住吉坑に又も大落盤発生坑夫四名が即死知事選と県議補選十二月廿四日執行と決定

サヨナラ市会

十二月　玉山にナゾの心中事件、ソ連引揚第一陣帰省、最高裁アジア大会日本予選市公会堂で挙行、平駅前旅館で心中未遂、綴坑に落盤一名生埋め、弘済会平支所に汚職事件、常磐労組スト突入、内郷にガケ崩れ三棟倒壊

知事選と県議選執行前後して常磐スト解決という次第である押迫つて平市会が開らかれ突如大嶽副議長不信任動議可決された、さらば一九五三年よサヨナラ……（終）

めまぐるしかった巳年
副議長不信任サヨナラ市會

つ起、小名浜に水腫脚農民二百名が場防を破壊、磐炭労スト突入

本社主催昆虫駆除座談会開催

十六日に平市幽没者慰霊祭、箕輪村議横領容疑で検挙、小名浜で港祭り、市役所に日雇座り込み攻勢、来る日も来る日も雨にたたらる、四倉ガニバル賑う、戸部炭砿にガス

草野村議二階から転落変死、踏線橋通行禁止さる、勿来に老婆殺し、異聞に山津浪

松タケ狩り

九月　小田炭砿に落盤あり三名死傷、広川弘禅氏来平、松たけ狩りで玉山賑う、十三日県下戦没者合同慰霊祭市公会堂で執行、平上水道完成、松ケ岡児童遊園地完成披露式挙行、平西唯学校独立記念式典

自由労組八時間就労制実施、平競輪大もめ、山田村に幼児殺し、情熱の時人西条八十湯本小唄作詞に来湯、鹿島村会で小名浜合併を可決、入遠野に兄殺し柿の沢発電所に大落盤惨事四名生埋め

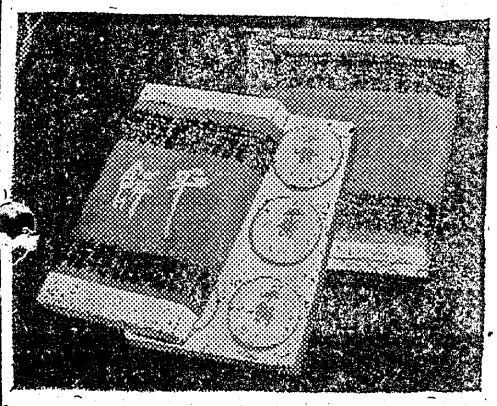
菊まつり

十月　赤い羽根、新聞週間、労働衛生週間と週間ばやり磐震高落成式、珠算検定試験、美空ひばり演芸大会、平専門店会チケット祭り、踏線橋再び通

最高はセメントの七万二千圓
二十億のボーナスが乱舞

常磐地区そして平市の年末景気を左右する常磐炭砿のボーナス（職員六万六千円、労組九千六百円）ザツト二億円は二十八日支給された

冷害、不況とさわがれながらも一年の瀬のボーナス景気は割と好調、最高は磐城セメント四倉工場職員の一人当り七万二千円から常磐職組六万六千円、古河職組三万円、日本水素労組二万七千八百円、大日本勿来職組の二万三千円、呉羽労組一万一千九百円、磐城通運一万一千円更に中小炭砿の七千円から三千円合加えて官公庁や、一般勤労者に支払われるボーナスは常磐地区だけで実に二十億円に達するだろう」と言われている



銘菓〝平餅〟
松月堂で売出す

市内銀座街の松月堂では創業五十周年を記念して来春早々から銘菓〝平餅〟（ぴんぴん）を新発売することになった松月自慢の品とあつてお味しいことも受合いだが、中、小の包装容姿も良く、二十九年度の名菓として期待されよう（写真は松月の平餅）

二十億の札とは
千円札で大通りが埋まる

二十億円と言う金は手の切れるような千円札でつみ重ねると平市消防署の火の見櫓（最現点八十尺）より二十尺も高く、一枚一枚横に並べると平市の目抜通りは全部千円札で埋まってしまうほどの金である

不振な納税

一方ボーナス景気もよそにサツパリウダツのヒらないのは何と言っても税金のようだ

県下の四分の一をまかなう石城地方専務所税務課ではこの不調克服をめざして、あの手この手の税攻勢を展開しているが、十一月末日現在では調定額の半分にも満たない成績

商店界のボーナス景気とは月とスッポンの違いだと言う、最も成績の悪いのは軍需税で二十八年度調定額一億一千二百五十一万四千二百円に対納入済は四千三百三十一万五千二百四十一円、三十八、四%。二十八年度十一月末までにおける総合では調定三億三千二百四十八万七千八百二十一円十八銭に対し収入済は一億五千八百二十四万四千七百二十七円で僅か四十七五%となっている

郡市別で見ると組合で▼市関係が四十八%▼郡部四十七、三%納入で市部が僅かに上廻っているようだ

裏千家新年お茶會
とき…一月三日…九時…四時
ところ…平市公会堂…日本間
くわしくはお気楽にお出掛け下さい
主催　裏千家熊谷社中
熊谷宗豊
後援　福島県淡交会平支所

内郷大竹文子さん（三）と聖吉ちやん（三）は本年最後の引揚婦女子六家族二十二名の中にまじつて二十八日興国船で神戸に入港しました
本年最後の引揚
内郷大竹さん

常磐炭砿指定最新型技術の店【高級洋服地販売】
渡邊洋服店
御手摺生地仕立承ります
店主　渡辺良平
電話有次第参上
平市紅小路　電話九五七

みそかそば御予約承ります
生そばの酒喜庵
電一七二番

新装開店お知らせ
かねて改装中でしたが二十八日より新装の上開店いたしました　調理部を拡充いたしまして出前の御注文にもお応え出来るようになりましたから旧に倍しまして御引立御利用を賜わりたく御知らせかたがた御願い申上げます
平市三丁目平和通り　電六三三
新味の魚清

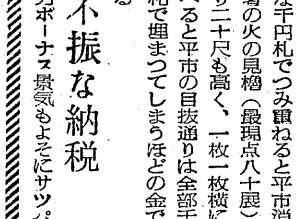
割烹開花
田町電一三八九

剣をこれば天下一
旗本退屈男
どろ屋敷
続々々魚河岸の石松大阪罷り通る
30日より
民劇

八百八丁の評判男
表看板三月の傷がもの言う伊達姿
市川右太工門・宮城千賀子

ラジオは古山
募集
看護婦
胃腸科外科
呼吸器科外科
整形外科
産婦人科
放射線科
マツオ医院
院長　松尾正平
副院長　藍三郎
放射線科　山下義有
平市大町（東北電力西隣）電一五四

特撰仔牛
伊勢松坂牛

ボクもアタイも大好きな
パンとオヤツの店


カネ2平製パン
田町大通り　電827番

御用命はマルヤ

募集
御座敷女中さん
年令二十才前後　委細面談
四倉町本町
旅館　柏屋
電一九、二六

歳末年始福引現金当大売出し　★売出し期間★正月3日まで
1等1000圓現金
外末等5円空くじなし
お買上500円に付抽せん券1枚進呈
100円に付補助券■枚進呈
お買物は絶対当りくじの多い
四丁目商店会